

小松島市人権教育・啓発の取組(2022)

2021年度は、2020年度に引き続き、新型コロナウィルス感染症に振り回された一年でした。感染症は拡大と収束を繰り返し、経済、雇用、生活様式など、多大な影響を社会全体に与えました。残念ながら本市も感染拡大の影響は免れることはできず、半数ほどの研修会や講演会(4回)が中止となりました。それでも2020年度はすべての会が中止になったことを思えば、人数制限等の規制をさせていただきましたが、半数の講演会等を開くことができたのは幸いでした。市民のみならずのご熱意と、ご理解ご協力に感謝いたします。

さて、2022年度の本市および市人権教育振興協議会の研修会・講演会等の予定を次に掲載いたします。現時点でこれから先の感染状況は見通せませんが、そのときの状況を鑑みて、可能な限り開催いたしますので、ご参加のほどよろしくお願いたします。開催場所はすべてサウンドハウスホールの予定です。

なお、詳細につきましては、本コーナーにて順次案内させていただきます。

●6月8日(水)
人権教育振興協議会総会

●7月25日(月)

人権教育・啓発推進者研修会

【講師】大下 直樹さん

徳島県人権擁護委員連合会高齢者障がい者人権委員会委員長

【分野】障がい者と人権

●8月17日(水)

人権問題講演会

【講師】福田 邦孝さん

徳島県人権問題講師団講師

【分野】同和問題

●9月9日(金)

第1回 人権教育字級

【講師】高開 千代子さん

アイ女性会議徳島県本部事務局長

【分野】男女共同参画

●10月19日(水)

第2回 人権教育字級

【講師】マーク・フェネリーさん

四国大学文学部国際文化学科教授

【分野】外国人と人権

●11月18日(金)

第3回 人権教育字級

【講師】北濱 道子さん

徳島県人権教育指導員

【分野】就学前の人権教育

●12月4日(日)

こまつしま市民人権のつどい

中学生による人権意見発表会

人権コンサート

【講師】前川 裕美さん

株式会社GraceNote代表取締役

【分野】誰にでも温かい社会

●2月8日(水)

人権教育・啓発研修大会

現代社会には、様々な差別や人権侵害が存在しています。SNS等での犯罪や誹謗中傷、各種のハラスメント、風評被害など新しく多様な課題も生まれています。それらの課題は一見異なるように見えますが、その根っこにあるのは人権意識の低さが原因なのではないでしょうか。講演会等では、人権意識の高揚をめざし、多様な観点から人権問題をとらえていただけるようにとの考えから、講師を選定しています。

無知や無理解が偏見や人権侵害を生む大きな要因であると言われてます。この講演会等を通して、参加者のみなさんが、正しい知識や考え方を得ることはもちろん、自己を振り返ってみるよい機会になればと思います。

できるだけ多くの市民の皆様にご参加いただけますよう、重ねてお願いいたします。

市教育委員会生涯学習課
人権教育推進室(市教育庁舎1階)
☎ 32・2122
FAX 33・3525
Mail:jinkensuisshin@city.komatsushima-i.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (391) 松並敦子・選

野分吹く線路の脇に満開の春忘れまじ菜の花揺れる

田浦町 西 教明

仲直りできると思う水たまりに浮かぶ青空跨ぎ行く時

金磯町 川下 年男

「傍にいろよ」故人は生者に囁けり形見のシヨールに包まれ
たなら

横須町 山崎 泰子

鶯の声ざさやかに聞こえ来て花染めの朝今し明け初む

松島町 萬野 行子

美人画のカレンダー見つつ思うのはおしやれを望んだ在りし
の夫

江田町 深田 伴子

娘ら帰り安堵と淋しさ入り交り布団を叩く音木霊する

田浦町 太田カツミ

お正月三日続き晴天に今年豊作と笑顔の息子

赤石町 田原トシ子

真夜中のトイレの前で待つ猫の寝ぼけ眼のその可愛さよ

間新田町 瀧川 益美

朝食の鮭と目玉焼は定番に幼い頃の記憶はなくて

立江町 湯浅かや子

軽い気で受けし健診は思い掛けずふと目覚めればベッドの上に

横須町 福島 夢栄